

## 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果について

4月15日（火）、17日（木）に実施した「令和7年度全国学力・学習状況調査」について、全国及び札幌市のまとめが公表され、本校でも9月に3年生に個人票を配付いたしました。その後、本校の結果分析と改善の方向性がまとまりましたのでお知らせいたします。今回の調査結果につきましては、学力の一部分であり、また、学校の教育活動の一側面に過ぎないことに留意しながらも、調査結果の分析から課題を明確にして、教科指導や特別活動などの指導に生かしてまいります。今後とも御理解と御協力をお願い申し上げます。

◎下記の文章中出现くる「上回っている」、「上回る」、「下回っている」、「下回る」という記述は、下記の基準にもとづいて表されています。

※「上回っている」は全国平均と比べて+3.1ポイント以上

※「ほぼ同程度であるが、やや上回る」は3.0ポイントの範囲内で全国平均を上回る

※「ほぼ同程度」は全国平均と同じ。

※「ほぼ同程度であるが、やや下回る」は3.0ポイントの範囲内で全国平均を下回る

※「下回っている」は全国平均と比べて-3.1ポイント以下

### 1.【本校の状況分析】

#### 《 国 語 》

##### 学習指導要領の領域

「知識及び技能」 「思考力、判断力、表現力等」

#### 本校の概要

【主として知識及び技能に関する問題】

- 「言葉の特徴や使い方に関する事項」では全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

【主として思考力、判断力、表現力等に関する問題】

- 「話すこと・聞くこと」では全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。  
□「書くこと」、「読むこと」では全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。

#### 今回の調査における課題

★「書くこと」

自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書くこと。

★「読むこと」

表現の効果について根拠を明確にして考えること。

#### 改善の方向

- ◎授業の中で根拠を明確にしながら書くとともに、書いたものが相手に伝わる表現になっているか確認する。  
◎文章を読み取るときに作者の表現の工夫を捉えるとともに、読み取った表現の効果を確認し、交流する。

## 《 数 学 》

### 学習指導要領の領域

「数と式」 「図形」 「関数」 「データの活用」

#### 本校の概要

- 「数と式」、「関数」の領域で正答率は、全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回る。
- 「図形」の領域で正答率は、全国平均より上回っている。
- 「データの活用」の領域で正答率は、全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回る。

#### 今回の調査における課題

- ★「関数」  
日常的な事象を数学的に解釈し、一次関数を用いて具体的な事象を捉え考察し表現すること。
- ★「データの活用」  
大きさの異なる二つ以上の集団のデータの傾向を比較する場合、相対度数を用いて表現すること。

#### 改善の方向

- ◎反復練習を行うとともに、ペアやグループに説明し合う活動を通して、基礎的な概念や原理・法則の理解を深めていく。
- ◎興味・関心のもてる問題設定をし、疑問を解決する授業を展開していく。

## 《 理 科 》

### 学習指導要領の領域

「エネルギー」 「粒子」 「生命」 「地球」

#### 今回の調査における課題

- ★「エネルギー」を柱とする領域  
電流に関する知識及び技能を活用して、変える条件に着目した実験を計画し、予想される実験の結果を適切に説明すること。
- ★「地球」を柱とする領域  
大地の変化について、時間的・空間的な見方を働かせて、土地の様子とボーリング調査の結果を関連付けて、地層の広がりを検討して表現すること。

#### 改善の方向

- ◎観察実験の結果を分析・解釈する力を育むために、探究の過程を調整して実験を計画したり、考察の妥当性を高めるための追加の実験や情報収集を行ったりする学習活動の充実。
- ◎時間的・空間的な見方を働かせて、過去に起きたと考えられる事象を推論したり、地層の広がり方を推論したりできるようにするために、科学的根拠に基づいて地層の広がりや大地の変化について考察したことを表現する学習活動の充実。

※理科については公開問題の領域に偏りがあることから、「概要」を分析していません。

## 2. 今後に向けて

**国語：**今後も基礎・基本の定着を重視し、漢字や語句・文法など読解の基礎となる学習を繰り返しながら、様々な文章を読み解く学習に力を入れていきます。小グループでの話し合いや交流を適宜取り入れ、根拠を明確にして伝えることを意識しながら、言葉のやりとりを通して理解を深められるよう工夫した授業を展開します。

**数学：**基礎・基本の定着を目指した授業づくりを展開していきます。また、自分の考えを共有し、多様な考えを認め合う活動を通して、数学的な思考力・判断力・表現力が育めるような授業を意識していきます。既習事項の理解を深めるために、ICTを活用していきます。

**理科：**基礎・基本の定着を目指した授業づくりを展開していきます。また、自分の考えを共有し、他の生徒と多様な考えを認め合う活動を通して、科学的な思考力・判断力・表現力が育めるような授業を意識していきます。

＊札幌市の実施報告書は札幌市のホームページに載っています。